部長会議開催結果 概要

●日 時	令和5年7月31日(月) 午後1時30分から午後1時50分まで							
●場 所	3 A会議室							
	■は出席(代理出席は○)							
●出席者	■ 市長		内暉肺長		髙福川長		教育長	
	■ 政策部長	0	総務部長		くらし安心部長		文化スポーツ部長	
	■ 福祉部長		こども健康部長		環境産業部長		はだの魅力づく	
							り担当部長	
	■ 都市部長		建設部長		上下水道局長		教育部長	
	■ 消防長							
	進行:副市長 事務局:総合政策課長、総合政策課課長代理、担当							
	陪席:秘書課長							
	1 市長あいさつ							
●会 議	2 報告事項 (1) 土地利用委員会調整部会の審議案件について 3 その他						[開発指導課]	
1								

●会議概要

- 1 市長あいさつ
- ・新型感染症は、第9波の懸念はあるものの、ようやく収束に向けて、明るい日常を取り戻しつつあると感じる。地域の納涼祭なども再開され、非常ににぎわいを見せており、地域のつながり、地域コミュニティが強固なものとなることを大いに期待している。
- ・ウクライナ情勢や物価高騰などは、未だ事態の好転が見通せない状況にある。特に、物価高騰の影響は、動向を注視しながら、市民や事業者を守る 取組みを適時適切に講じるため、各部局において、情報収集、分析、共有 などの対応をお願いしたい。
- ・今月18日に、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村と「県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定」を締結した。各自治体の施策が相乗効果を生むことで、「都市間競争」ではなく、「都市間連携」として、県央地域全体の盛り上がりにつなげていくことが、この地域が目指すべき姿かと思う。そういう視点からも、これから、様々な分野で広域連携を進めていきたいと考えているため、各部局でも積極的な活用をお願いしたい。
- ・9月3日には、東中学校を中央会場として、4年振りに総合防災訓練が開催されるが、それぞれの職場でも、様々な災害対応を想定し、予めできる準備、対策と災害後の対応策を今一度、確認してほしい。訓練として終わらせるのではなく、「じぶんごと」としてとらえ、災害をよく想定して取り組んでもらいたい。
- ・新年度の県の施策や予算等に関する県への要望、政党を通じた県への要望 活動は、関係部局長とともに、7月 20 日に立憲民主党と公明党、7月 21 日に自民党への要望を行い、明日8月1日に湘南地域県政総合センターと 平塚土木事務所、8月4日に副知事への要望を行う。
- ・要望の実現に肝心なのは、要望後の対応である。継続的な粘り強い働きか

けやフォローアップなども、大変重要な取組みとなる。実現に向けてやる べきこと、できることは何かを考え、しっかり取り組むよう、お願いした

- ・総合計画のローリングについて、8月8日のキックオフミーティングを皮 切りに、25 日までの日程(6日間)で、部局別と庁内横断プロジェクト枠 を合わせて、全15コマを予定している。総合計画の進捗状況を確認し、そ の評価を令和6年度の予算編成へと着実につなげるための重要な行程とし て位置付けている。各部局においては、懸案となっている課題等につい て、積極的に議論できるよう、対応をお願いしたい。
- ・また、5月の臨時部長会議で、「アフターコロナを見据えて、仕事を大幅 に見直す絶好の機会であるので、各部局は最低、課の数ぐらいの見直し項 目をあげてもらいたい」という話をしたが、ぜひ、このヒアリングで、そ の内容を聞かせて欲しいと思っているので、併せてお願いする。
- ・8月は厳しい暑さが続き、9月も残暑が厳しいとの予測がされている。夏 休みをしっかりとって、心身ともにリフレッシュし、気持ちにゆとりをも って仕事に臨んでほしい。

2 報告事項

(1) 土地利用委員会調整部会の審議案件について [開発指導課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問.「主要な環境創出行為」3番の店舗建設事業の状況はどのようか。 答.現時点では、予定どおり進めたいという意向を聞いている。

- 3 その他
- (1) 要望等の報告の徹底について

「政策部長」

(2) マイナンバー紐づけ総点検について

「総務部長]